



2024年12月期 第1四半期 決算説明会資料

2024年5月9日

株式会社ブロードリーフ

目次

第1 四半期決算概要	P 3
上期・通期の業績予想	P10
中期経営計画（2022-28）進捗	P20
補足情報	P26

第1 四半期決算概要

P 3

上期・通期の業績予想

P10

中期経営計画（2022-28）進捗

P20

補足情報

P26

第1四半期の総括

- ・通期での営業黒字化に向け順調な滑り出し
- ・新たなリスク要因への対策を早期に開始し、計画達成の確度向上につなげる

事業環境

- ・当社グループのお客様はDXへの関心がさらに上昇中
- ・環境適用のためのビジネス改革に積極的であり、ITニーズが多様化
(デジタルインフラへの対応、サプライチェーン自動化への適用、基幹システムとのリアルタイム連携 他)

重点取組

- ・クラウド浸透：お客様ごとに異なる多様なニーズに合わせて、最適なDXを提案
- ・サービス拡張：クラウドソフトの対象業態拡大や機能拡張を目的とした追加開発を継続

ハイライト

- ・月額サブスク型商材の積上げは想定どおり、パッケージシステムは想定を超過して着地
⇒上期の売上予想を**1.5億円上積**
- ・業務効率向上を図りコスト上昇を抑制
⇒上期の総コスト予想を**1.0億円低減**

※上記2点の結果

- ・上期の営業利益予想を**2.5億円上方修正**

ローライト

- ・部品商向けクラウドソフトの販売を延期
⇒下期売上において**最大1.5億円のリスク**
- ・IT基盤等の調達コストが想定以上に上昇中
⇒下期総コストが従来予想を**1.0億円超過**

※上記2点の結果

- ・下期の営業利益予想を**2.5億円下方修正**

補足) 部品商向けクラウドソフトの販売延期は、来期の営業利益に**最大4.0億円のリスク***
(売上減3.5億円+コスト増0.5億円)

*対策を未実施の場合の試算値

第1四半期業績の概要

- ・ ソフトウェアユーザーの月額サブスク化が進展中、2桁増収を継続
- ・ 業務効率の向上策を推進しコスト増加要因を吸収、損益は大幅改善

(百万円)	FY2024 1Q	FY2023 1Q	増減額	増減率
売上収益	4,014	3,629	+384	+10.6%
売上原価	1,409	1,483	-75	-5.0%
売上総利益	2,605	2,146	+459	+21.4%
販売費及び一般管理費他	2,715	2,682	+33	+1.2%
営業利益*	-109	-536	+426	-
税引前利益*	-42	-541	+499	-
親会社の所有者に帰属する 四半期利益*	-35	-405	+370	-
基本的1株当たり四半期利益*	-0.39円	-4.58円	-	-

* -は損失

サービス区分別の売上

- ・月額サブスク化に伴う運用・サポートの減収をソフトウェアサービスの増収が超過

(百万円)	FY2024 1Q	FY2023 1Q	増減額	増減率
クラウドサービス	1,676	935	+741	+79.3%
ソフトウェアサービス	1,529	775	+753	+97.2%
マーケットプレイス	148	160	-12	-7.6%
パッケージシステム	2,337	2,694	-357	-13.2%
ソフトウェア販売	619	754	-135	-17.9%
運用・サポート	1,719	1,941	-222	-11.4%
売上収益合計	4,014	3,629	+384	+10.6%
ストック売上*	3,395	2,876	+519	+18.1%
ストック売上比率	85%	79%	-	-

* クラウドサービスと運用・サポートの合計

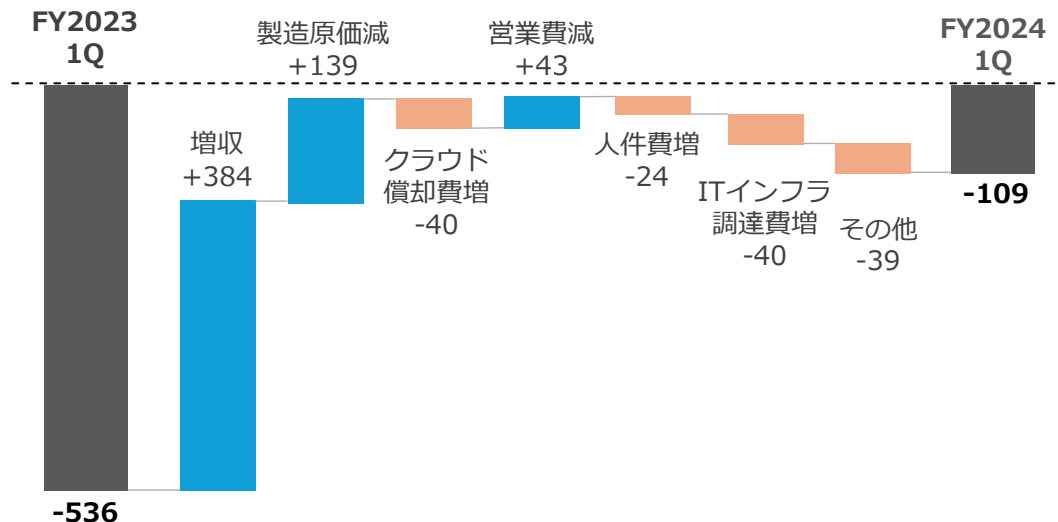
営業損益の内訳

- ・ 固定的コストが増加傾向の一方、可変的コストの最適化と費消抑制を推進

営業損益の主な増減内訳

(百万円)

+ : 増益要因
- : 減益要因



売上原価

- ・ クラウドサービスのメニュー拡張を目的とした開発費の減少
- ・ クラウドサービスの提供機能範囲の拡大に伴う償却費の増加
- ・ 役務原価の増加

販管費他

- ・ 交通費等の営業関連費用の減少
- ・ 人員増等による人件費の増加
- ・ クラウドサービス提供のためのITインフラの調達費の増加
- ・ 事務委託費等の増加

バランスシート の 状況

- ・借入金や契約負債の増加などにより、現金及び現金同等物が増加
- ・クラウドサービスの開発投資を継続していることから、無形資産が増加

(百万円)	FY2024 1Q末	FY2023 期末	増減額	主な増減内訳
流動資産	8,450	7,053	+1,397	現金及び現金同等物 +1,310
非流動資産	30,156	29,696	+460	無形資産 +596
資産合計	38,606	36,750	+1,857	
流動負債	10,228	11,079	-851	短期有利子負債 -1,062 契約負債 +596
非流動負債	5,845	3,184	+2,661	長期有利子負債 +2,669
負債合計	16,073	14,263	+1,810	
資本合計	22,533	22,487	+47	配当金支払 -91
負債及び資本合計	38,606	36,750	+1,857	

補足) 契約負債

クラウドソフトの5年パック（5年分一括払い）契約による前受金が主な内容です。売上計上は期間按分となります。したがって、契約負債の増加は現金収支のポジティブな指標となります。

さらに、月額サブスクの弱点である「解約しやすさ」を抑制する効果があり、顧客維持率向上にもつながります。

キャッシュフローの状況

- ・ストック売上の積上げによる増収及び仕入高の減少などにより、
営業キャッシュフローは収入増

(百万円)	FY2024 1Q	FY2023 1Q	増減額	主な増減内訳
営業活動によるキャッシュフロー	806	136	+670	税引前損失の改善 +499 営業債務及びその他の債務の減少 -218 契約負債の増加 +159
投資活動によるキャッシュフロー	-889	-854	-35	無形資産の取得による支出の増加 -258 投資の売却及び償還による収入 +331
財務活動によるキャッシュフロー	1,391	561	+829	短期借入金の純減額 -3,820 長期借入れによる収入 +4,700
フリーキャッシュフロー	-83	-718	+635	

第1四半期決算概要 P 3

上期・通期の業績予想 P10

中期経営計画（2022-28）進捗 P20

補足情報 P26

第2四半期以降の見通し

2Q（4-6月）

当社状況：部品商向けクラウドソフトの販売時期を3Q以降に延期し、詳細は**検討中**
販売延期を受けて、リカバリー策（営業）を開始

売上収益：**2Qは期初想定通り**を見込む、1Qでの想定超過分を上期予想に反映・・・・・・・・・・ **+1.5億円**

コスト：1Qからの期ずれ分を含め**2Qでのコストを低減**、上期予想に反映・・・・・・・・・・ **-1.0億円**

下期（7-12月）

当社状況：パッケージソフトのリース満了案件が多く、クラウドソフトへの切り替え**案件数が増加**
クラウドソフトの対象業態拡大や機能拡張のための**開発投資を継続**（P21 販売計画）

売上収益：期初想定に対して、販売延期に伴う**最大リスクを織り込み**・・・・・・・・・・ **-1.5億円**

コスト：販売延期は、開発費増と償却費減が相殺、当期間での影響は限定的
円安傾向等も考慮し、**各種調達コストの上昇リスクを織り込み**・・・・・・・・・・ **+1.0億円**

2025年

当社状況：パッケージソフトからクラウドソフトへの切り替え**案件数が高水準で継続**
クラウドソフトの対象業態拡大や機能拡張のための**開発投資を継続**

業績計画：部品商向けの販売延期によるワーストシナリオ（2025年1月から販売開始）では、
営業利益で**最大4.0億円のリスク**（内訳：売上減3.5億円+コスト増0.5億円）

上期業績の予想

- ・第1四半期の実績及び足元の事業状況を反映し、従来予想（2月9日公表）を上方修正
- ・クラウドソフトの販売スケジュールの見直しを行ったが、上期業績への影響は限定的

(百万円)	FY2024 上期修正予想	FY2024 上期従来予想	修正額	FY2023 上期	増減額	増減率
売上収益	8,150	8,000	+150	7,390	+760	+10.3%
売上原価	2,900	3,000	-100	2,985	-85	-2.8%
売上総利益	5,250	5,000	+250	4,405	+745	+16.9%
販売費及び一般管理費他	5,750	5,750	±0	5,516	+234	+4.2%
営業利益*	-500	-750	+250	-1,111	+611	-
税引前利益*	-500	-750	+250	-1,102	+602	-
親会社の所有者に帰属する 四半期利益*	-400	-600	+200	-826	+426	-
基本的 1株当たり四半期利益*	-4.49円	-6.74円	-	-9.33円	-	-

* -は損失

サービス区分別の上期売上予想

- ・月額サブスク化は計画通り進捗する見通し、クラウドサービスは従来予想通り
- ・パッケージソフト販売や付帯サービスが好調、パッケージシステムを上方修正

(百万円)	FY2024 上期修正予想	FY2024 上期従来予想	修正額	FY2023 上期	増減額	増減率
クラウドサービス	3,600	3,600	±0	2,141	+1,458	+68.1%
ソフトウェアサービス	3,300	3,300	±0	1,824	+1,476	+81.0%
マーケットプレイス	300	300	±0	318	-18	-5.6%
パッケージシステム	4,550	4,400	+150	5,248	-698	-13.3%
ソフトウェア販売	1,250	1,200	+50	1,546	-296	-19.2%
運用・サポート	3,300	3,200	+100	3,702	-402	-10.9%
売上収益合計	8,150	8,000	+150	7,390	+760	+10.3%

下期業績の予想

- ・クラウドソフトの販売スケジュールの見直しによる業績へのリスクとして、売上収益の減少1億50百万円、売上原価の上昇1億円を、下期予想に織り込み

(百万円)	FY2024 下期修正予想	FY2024 下期従来予想	修正額	FY2023 下期	増減額	増減率
売上収益	9,450	9,600	-150	7,995	+1,455	+18.2%
売上原価	3,150	3,050	+100	3,060	+90	+2.9%
売上総利益	6,300	6,550	-250	4,935	+1,365	+27.7%
販売費及び一般管理費他	5,750	5,750	±0	5,726	+24	+0.4%
営業利益*	550	800	-250	-791	+1,341	-
税引前利益*	550	800	-250	-819	+1,369	-
親会社の所有者に帰属する 四半期利益*	440	640	-240	-661	+1,101	-

* -は損失

サービス区分別の下期売上予想

- ・クラウドソフトの販売スケジュールの見直しによる売上収益へのリスクとして、ソフトウェアサービス1億円、マーケットプレイス50百円の減少を、予想に織り込み

(百万円)	FY2024 下期修正予想	FY2024 下期従来予想	修正額	FY2023 下期	増減額	増減率
クラウドサービス	4,850	5,000	-150	3,094	+1,756	+56.7%
ソフトウェアサービス	4,550	4,650	-100	2,763	+1,787	+64.7%
マーケットプレイス	300	350	-50	331	-31	-9.4%
パッケージシステム	4,600	4,600	±0	4,901	-301	-6.1%
ソフトウェア販売	1,600	1,600	±0	1,437	+163	+11.3%
運用・サポート	3,000	3,000	±0	3,464	-464	-13.4%
売上収益合計	9,450	9,600	-150	7,995	+1,455	+18.2%

通期業績の予想

- ・従来予想（2月9日公表）から上期予想を上方修正、下期予想を下方修正、
これらが相殺され通期業績の予想には変更なく、計画通り営業黒字に転換する見込み

(百万円)	FY2024 通期修正予想	FY2024 通期従来予想	修正額	FY2023 通期	増減額	増減率
売上収益	17,600	17,600	±0	15,385	+2,215	+14.4%
売上原価	6,050	6,050	±0	6,045	+5	+0.1%
売上総利益	11,550	11,550	±0	9,340	+2,210	+23.7%
販売費及び一般管理費他	11,500	11,500	±0	11,242	+258	+2.3%
営業利益*	50	50	±0	-1,902	+1,952	-
税引前利益*	50	50	±0	-1,921	+1,971	-
親会社の所有者に帰属する 四半期利益*	40	40	±0	-1,487	+1,527	-
基本的 1株当たり四半期利益*	-0.45円	-	-	-16.76円	-	-

* -は損失

サービス区分別の通期売上予想

- ・月額サブスク化の計画件数は下期からの増加が顕著なため、この確実な取り込みと並行し、開発延長リスクへのリカバリー策を第2四半期から実施中

(百万円)	FY2024 通期修正予想	FY2024 通期従来予想	修正額	FY2023 通期	増減額	増減率
クラウドサービス	8,450	8,600	-150	5,236	+3,214	+61.4%
ソフトウェアサービス	7,850	7,950	-100	4,587	+3,263	+71.1%
マーケットプレイス	600	650	-50	649	-49	-7.5%
パッケージシステム	9,150	9,000	+150	10,149	-999	-9.8%
ソフトウェア販売	2,850	2,800	+50	2,983	-133	-4.5%
運用・サポート	6,300	6,200	+100	7,166	-866	-12.1%
売上収益合計	17,600	17,600	±0	15,385	+2,215	+14.4%

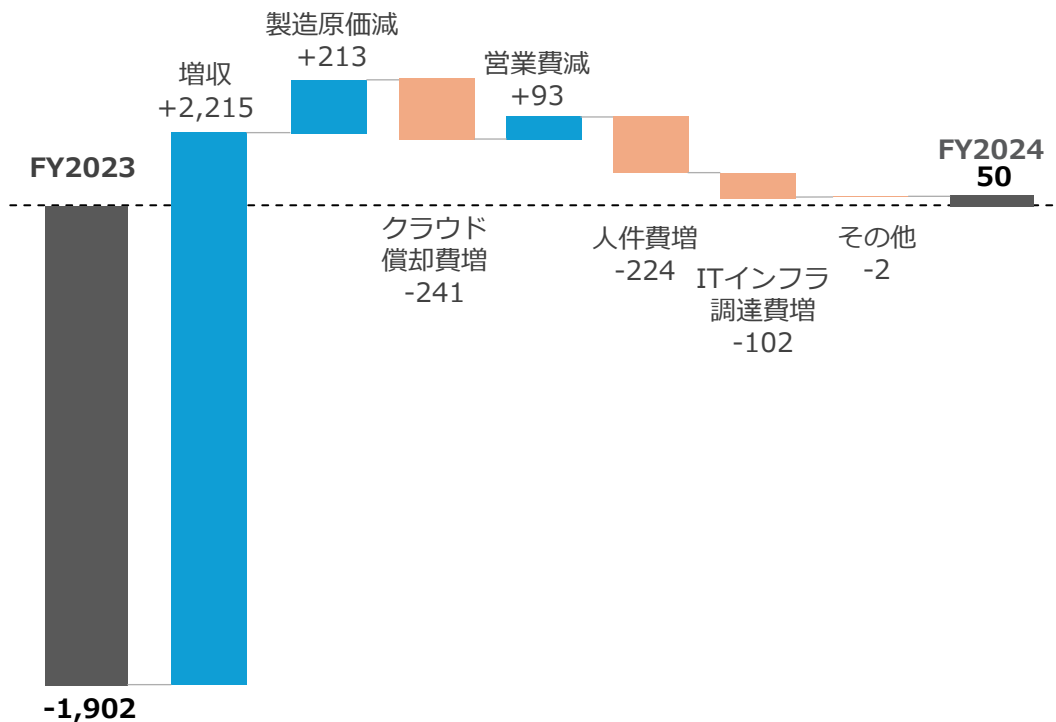
営業損益の内訳

- ・ 前期で発生した先行コストの減少と、物価高等を背景としたコスト増が均衡

営業損益の主な増減内訳

(百万円)

+ : 増益要因
- : 減益要因



売上原価

- ・ クラウドサービスのメニュー拡張を目的とした開発費の減少
- ・ クラウドサービスの提供機能範囲の拡大に伴う償却費の増加

販管費他

- ・ 交通費等の営業関連費用の減少
- ・ 人員増等による人件費の増加
- ・ クラウドサービス提供のためのITインフラの調達費の増加 (円安の影響を含む)

配当予想

- ・ 2024年12月期の配当は未定
- ・ 通期業績の着地を見極めたうえで、決定次第すみやかに公表の予定

一株当たり配当金

(円)	FY2024 (予想)	FY2023
中間配当	未定	0.00円
期末配当	未定	1.00円
年間配当	未定	1.00円
連結配当性向	-	-

基本方針

- ・ 2022年12月期及び2023年12月期は純損失であったが、内部留保の状況と中期経営計画の進捗を鑑み、配当を実施
- ・ 2024年12月期は通期業績の動向や中期経営計画の進捗等を勘案のうえ、配当の実施を検討
- ・ 中長期的には利益成長と資本効率向上を両立させる株主還元を実施する方針

第1 四半期決算概要 P 3

上期・通期の業績予想 P10

中期経営計画（2022-28）進捗 P20

補足情報 P26

クラウドソフトの販売スケジュール

- ・ 2020年から一部ユーザーに整備業・钣金業向けを先行導入、2021年4Qから販売開始
- ・ 以降も対象業種の拡大と機能拡張版の提供を通じ、多様化するお客様のニーズに対応中

	FY2018	FY2019	FY2020	FY2021	FY2022	FY2023	FY2024	FY2025
モビリティ産業向け								
整備業	★ ベータ版公開	★ 先行導入開始			★ 販売開始	機能拡張版 (指定工場)★	★ 機能拡張版 (新車検制度)	
钣金業		★ 先行導入開始			★ 販売開始			
リサイクル業						★ 販売開始	★ 機能拡張版	
ガラス商						★ 販売開始	★ 機能拡張版	
部品商						★ テスト導入	★...▶ 販売開始を延期	
車販業						★ 販売開始	★ 機能拡張版	
電装業								販売開始は 2025年以降

補足 1) 上記の販売開始以降も、各業種向けともバージョンアップ（機能追加他）を随時実施する予定です。

補足 2) **非モビリティ産業向け**は、機械工具商のクラウドソフトを開発する計画です（販売時期は未定）。

その他の業種は、現時点においてクラウドソフトの開発を実施しない計画であり、パッケージソフトの販売（含リース）を継続する予定です。

業績計画

- ・ 2024-2028年の業績は、2月9日公表の計画値から変更なし
- ・ 2024年に営業黒字化、2026年に過去最高業績を更新する計画

(億円)	FY2019 実績	FY2022 実績	FY2023 実績	FY2024 予想	FY2025 計画	FY2026 計画	FY2027 計画	FY2028 計画
売上収益	226	138	155	176	205	240	290	325
営業利益*	45	-29	-19	0.5	15	48	100	130
営業利益率	20%	-	-	0.3%	7%	20%	34%	40%
親会社の所有者に 帰属する当期利益*	31	-24	-15	0.4	10	32	63	80

* -は損失

注) 計画値、予想値は2024年2月9日公表

サービス区分別の売上計画

・ 2024年の売上内訳のみ、2月9日公表の予想値を修正

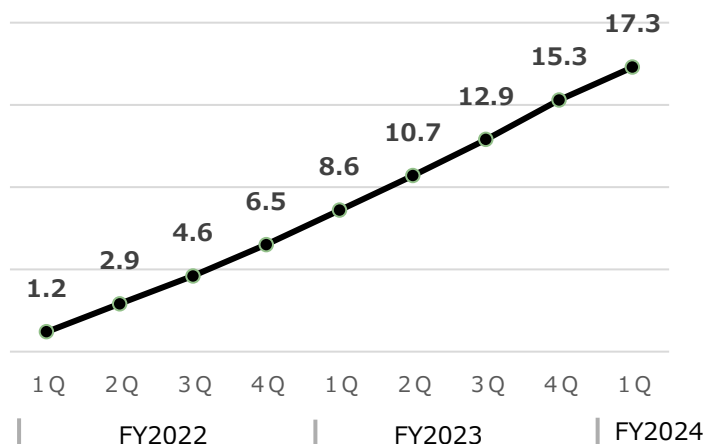
(億円)	FY2022 実績	FY2023 実績	FY2024 予想	FY2025 計画	FY2026 計画	FY2027 計画	FY2028 計画
クラウドサービス	26	52	85	118	157	250	291
ソフトウェアサービス	20	46	79	112	151	221	250
マーケットプレイス	7	6	6	7	7	29	41
パッケージシステム	112	102	92	87	83	40	34
ソフトウェア販売	35	31	29	26	29	22	20
運用・サポート	77	71	63	61	54	18	14
売上収益合計	138	155	176	205	240	290	325
ストック売上比率	74%	80%	84%	87%	88%	92%	94%

注) 計画値は2024年2月9日公表、予想値は2024年5月9日公表

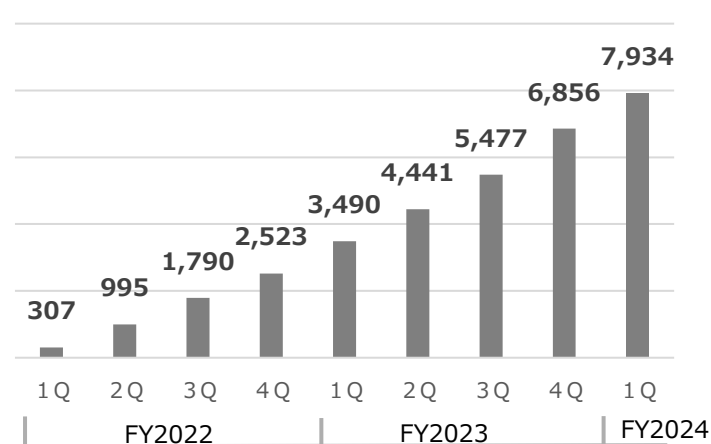
クラウドソフトの指標①

- ・ 2024年末の目標値は、クラウド化率=30%、ライセンス数=16,000
- ・ 2024年下期以降、クラウドソフトへの切り替え案件数が増加する見込み

クラウド化率 (%)



ライセンス数 (標準版)



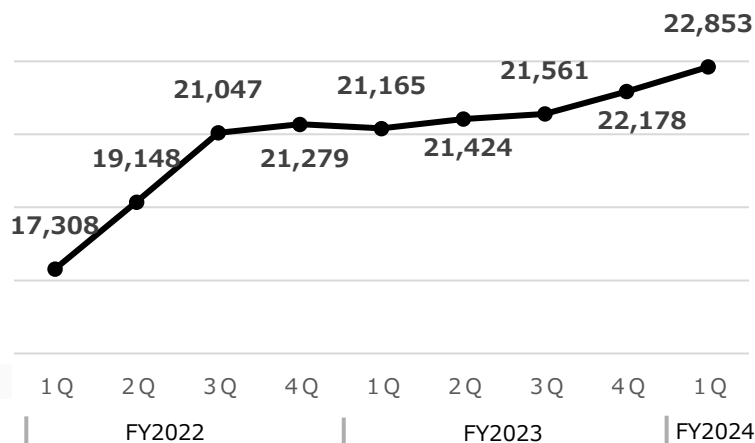
- ・ 2024年下期から、パッケージソフトユーザーの契約満了件数が増加の予定
- ・ 2024年末の目標値は30%
- ・ 2028年中に100%の計画は変更なし

- ・ 2024年下期から、クラウドソフトへの切り替えに中～大規模ユーザーの割合が増加してくる見込み
- ・ 2024年末の目標値は16,000ライセンス
- ・ 部品商向けクラウドソフトの販売時期延期は、目標達成に対するリスク要因

クラウドソフトの指標②

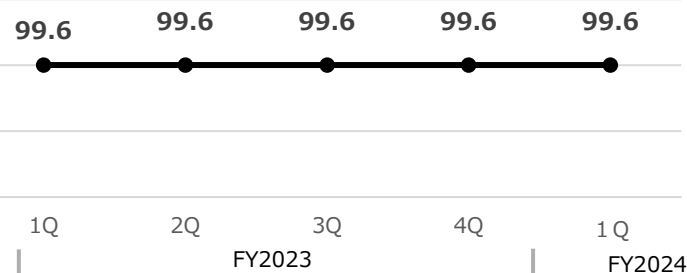
- ・ 2024年末の目標値は、ライセンス平均月額売上 = 24,000円、ユーザー維持率 = 99%以上
- ・ 2024年下期から、中～大規模ユーザーによるクラウドソフトへの切り替えが増加の見込み

ライセンス平均月額売上（標準版、円）



- ・ 中～大規模ユーザーの割合が増加中
- ・ 2024年末の目標値は24,000円/ライセンス
- ・ 部品商向けクラウドソフトの販売時期延期は、目標達成に対するリスク要因

ユーザー維持率（標準版、%）



- ・ 新規ユーザーの流入が多いが、維持率は99%以上で推移
- ・ 今後、既存ユーザーの比率が増えると、ユーザー維持率はさらに高くなる傾向
- ・ 2024年以降も99%以上が目標

補足) 新規：当社のパッケージソフトを利用していなかったユーザー
 既存：当社のパッケージソフトを利用していたユーザー

第1 四半期決算概要 P 3

上期・通期の業績予想 P10

中期経営計画（2022-28）進捗 P20

補足情報 P26

ソフトウェアのユーザー数

(社)	FY2022				FY2023				FY2024	2024年末
	1Q末	2Q末	3Q末	4Q末	1Q末	2Q末	3Q末	4Q末	1Q末	見通し
業務支援ソフト総社数	38,098	38,354	38,549	39,345	39,547	39,771	39,955	39,985	39,677	—
モビリティ産業*	36,373	36,650	36,858	37,643	37,855	38,095	38,289	38,350	38,075	—
* 非モビリティ産業	1,725	1,704	1,691	1,702	1,692	1,676	1,666	1,635	1,602	—
クラウドソフト対象社数**	33,578	33,853	34,066	34,357	34,618	34,887	35,127	35,229	35,026	—
クラウドソフト社数	395	991	1,557	2,231	2,973	3,744	4,527	5,381	6,048	—
標準版	274	867	1,433	2,099	2,831	3,604	4,382	5,222	5,871	—
既存	118	405	721	1,094	1,492	1,937	2,370	3,010	3,326	—
新規	156	462	712	1,005	1,339	1,667	2,012	2,212	2,545	—
特定大手	121	124	124	132	142	140	145	159	177	—
パッケージソフト社数	33,183	32,862	32,509	32,126	31,645	31,143	30,600	29,848	28,978	—
クラウドソフト対象外社数	4,520	4,501	4,483	4,988	4,929	4,884	4,828	4,756	4,651	—
クラウド化率	1.2%	2.9%	4.6%	6.5%	8.6%	10.7%	12.9%	15.3%	17.3%	30%

*モビリティ産業：整備業（&ガソリンスタンド）、钣金業、部品商、リサイクル業、中古車販売業、電装業、ラジエータ業、ガラス商

非モビリティ産業：携帯電話ショップ、機械工具商社、旅行業、バス運行業 の13業種

**13業種のうち、中期経営計画（2022年2月9日公表）上のクラウドソフト対象業種は整備業（&ガソリンスタンド）、钣金業、部品商社、リサイクル業

クラウドソフトに関する指標

(ライセンス)	FY2022				FY2023				FY2024	2024年末
	1Q末	2Q末	3Q末	4Q末	1Q末	2Q末	3Q末	4Q末	1Q末	見通し
ライセンス数*	1,306	2,056	2,857	3,620	4,656	5,649	6,721	8,156	9,301	—
標準版	307	995	1,790	2,523	3,490	4,441	5,477	6,856	7,934	16,000
既存	136	483	950	1,381	1,970	2,552	3,166	4,244	4,807	—
新規	171	512	840	1,142	1,520	1,889	2,311	2,612	3,127	—
特定大手	999	1,061	1,067	1,097	1,166	1,208	1,244	1,300	1,367	—

*ライセンスとは、クラウドソフトの企業ライセンスとジョブライセンスを指す

(円/月)	FY2022				FY2023				FY2024	2024年末
	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	見通し
ライセンス平均月額売上*	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
標準版	17,308	19,148	21,047	21,279	21,165	21,424	21,561	22,178	22,853	24,000
既存	18,808	21,150	23,326	24,074	23,837	24,324	24,553	24,823	25,598	—
新規	16,115	17,261	18,470	17,900	17,701	17,507	17,461	17,881	18,632	—
特定大手	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

*ライセンスとは、企業ライセンスとジョブライセンスを指す

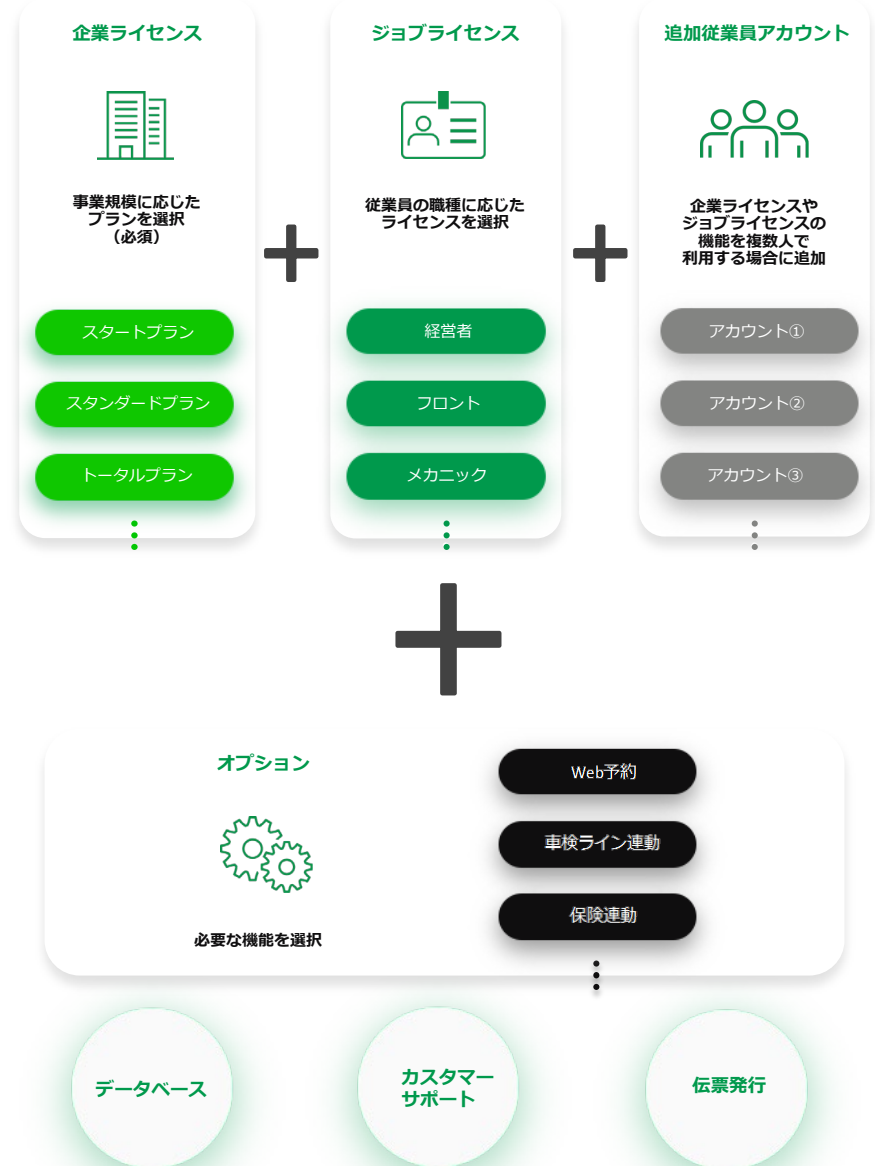
	FY2022	FY2023				FY2024	2024年末
	4Q末	1Q	1H	3Q累計	通期	1Q	見通し
クラウドソフトユーザー維持率*	—	99.6%	99.6%	99.6%	99.6%	99.6%	99%以上

*クラウドソフトユーザー維持率：当四半期累計期間の月間ユーザー維持率の加重平均
 月間ユーザー維持率：1 - {月間解約数 / (前期末のクラウドソフトユーザー社数 + 新規獲得社数)}

クラウドソフトのサービス体系

事業規模や内容に応じて必要なライセンスを選択

企業ライセンスのメニューからプランを選択し、追加で必要なジョブライセンスを選択します。企業ライセンスやジョブライセンスの機能を複数人で利用する場合は、利用人数に応じて追加従業員アカウントの購入が必要となります。このほか、データベースやカスタマーサポートなどのサービスメニューがあります。



パッケージソフトの月額契約を提供するケース

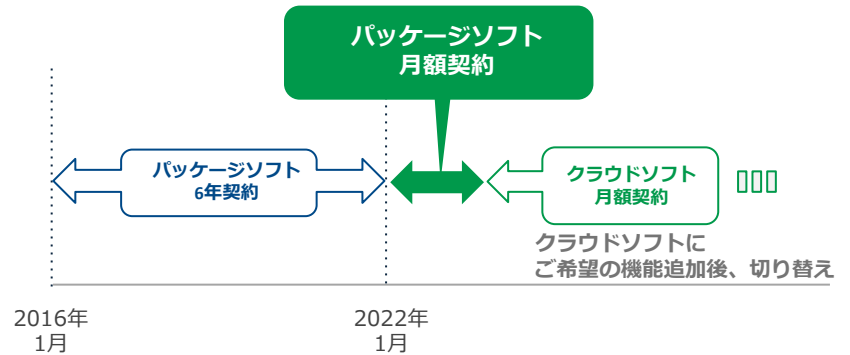
ユーザーが以下のケースに当てはまる場合は、パッケージソフトの月額契約を期間限定で提供する。

ケース：その **1** 特定の機能をご希望のユーザー



ユーザーのパッケージソフト6年契約が満了しても、クラウドソフトにご希望の機能がまだ未実装の場合

その機能が追加されるまでは、パッケージソフトを月額サブスクリプション契約で引き続きご利用可能

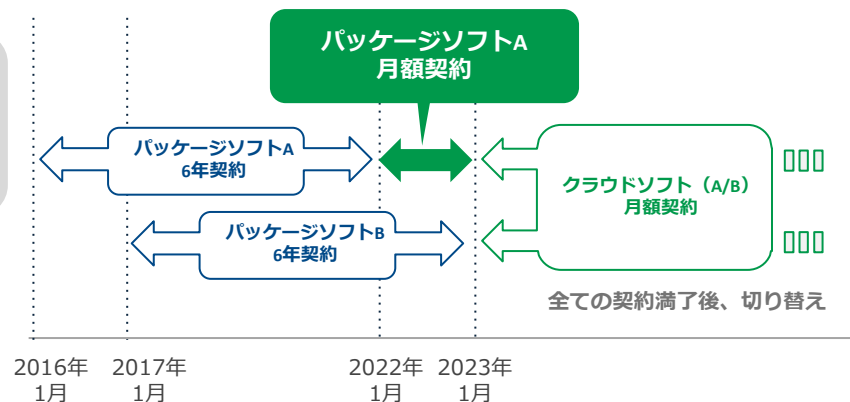


ケース：その **2** 複数のリース契約を1社でお持ちのユーザー



1社のユーザーが契約満了日の異なる6年契約を複数お持ちの場合

全ての契約が満了するまでは、それぞれの契約満了後もパッケージソフトを月額サブスクリプション契約で引き続きご利用可能



サービス区分別売上の説明

クラウドサービス

ソフトウェアサービス

サブスクリプション型ソフトウェアに関わる売上

【対象商品】

- ・クラウド版業務支援ソフトウェア「.cシリーズ」
- ・パッケージ版業務支援ソフトウェア「.NSシリーズ」*1
- ・電子帳簿保存法対応ソフトウェア「電帳.DX」
- ・タブレット型業務支援ツール「CarpodTab」
- ・サイト構築・運営ツール「BL Homepage」
- ・その他の月額課金型サービス

【対象売上】

- ・月額固定課金、従量課金、導入支援費 他

マーケットプレイス

受発注プラットフォームに関わる売上

【対象商品】

- ・オープン型EC・EDI「クラウド版受発注プラットフォーム」
- ・自動車部品取引ネットワーク「BLパーツオーダーシステム」
- ・リサイクル部品取引ネットワーク「パーツステーションNET」

【対象売上】

- ・参加基本料、取引手数料、決済代行手数料 他

パッケージシステム

ソフトウェア販売

ライセンス型ソフトウェアの販売に関わる売上

【対象商品】

- ・パッケージ版業務支援ソフトウェア「.NSシリーズ」*2
- ・作業分析ソフトウェア「OTRS」
- ・その他のソフトウェア・ITツール
- ・PC・プリンター等のハードウェア

【対象売上】

- ・リース販売、売切り、導入支援費 他

運用・サポート

ライセンス型ソフトウェアの利用に関わる売上

【対象商品】

- ・ネットワークとデータベースの提供サービス
- ・カスタマーサポートとハードウェアの保守サービス
- ・ストックフォーム紙等のサブライム

【対象売上】

- ・月額固定、売切り 他

*1 サブスクリプション型での提供は「.cシリーズ」への切替え予定時期までに限定

*2 「.cシリーズ」対象業種への新規リース販売は終了

会社概要

会社名	株式会社ブロードリーフ
代表者	代表取締役社長 大山 堅司
上場市場	東京証券取引所 プライム市場 (3673)
業種	情報・通信業
創業/設立	2005年12月/2009年9月
資本金	7,148百万円 (連結)
事業年度	1月1日から12月31日まで
事業内容	独自開発の「Broadleaf Cloud Platform」を基盤として、SaaS型クラウドサービス、マーケットプレイス型サービス、多様なプレイヤーとの機能・サービス連携を可能にするパートナープログラムを提供しています。モビリティ産業をはじめ、さまざまな業種・業界の環境変化をビジネスチャンスへと導くITソリューションとして活用されています。
本社所在地	東京都品川区東品川四丁目13-14 グラスキューブ品川 8階
国内拠点	営業26拠点 / 開発3拠点
主な子会社	株式会社タジマ、SALES GO株式会社、株式会社SpiralMind

免責事項

本資料に記載されている業績予想および将来の予測等に関する記述は、

資料作成時点での入手された情報に基づき当社で判断した予想であり、

潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

したがって、実際の業績は様々な要因により、

これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。

お問い合わせ先

株式会社ブロードリーフ

インベスターリレーションズ室

E-mail : bl-ir@broadleaf.co.jp